

		研修名	対象	目標	主な内容
看護師 リーダー 教育	レベルⅠ	新採用看護師研修	卒後1年目	職場に早期適応でき、 看護実践に必要な基本 的能力を習得する	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用者オリエンテーション ・看護技術演習：移動、導尿、膀胱留 置カテーテル、採血、吸引、感染対 策、フィジカルアセスメント ・重症度、医療・看護必要度 ・医療安全 ・BLS ・リフレクション
		静脈注射研修	卒後1年目または静 脈注射に関する研修 を受講したことがない 看護師	静脈注射に必要な知 識を備え、基本的な実 践能力を身につける	<ul style="list-style-type: none"> ・静脈注射に関連した関係法規、薬剤 ・リスクマネジメント ・輸血 ・輸液ポンプ、シリンジポンプの 準備と管理 ・演習：留置針を用いた点滴静脈注射
	レベルⅡ	看護過程研修	レベルⅠ認定者	看護チーム内で役割 を遂行しながら、根拠 に基づいた看護を実 践する	<ul style="list-style-type: none"> ・看護過程の展開
	レベルⅢ	ケーススタディ研修	レベルⅡ認定者	自己の看護実践の意 味づけを行うことが できる	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーススタディ
	レベルⅣ	リーダーシップ研修	レベルⅢ認定者	チームリーダーとして の役割行動がとれる	<ul style="list-style-type: none"> ・看護チームの中のリーダー
		実習指導者研修	レベルⅢ認定者かつ リーダーシップ研修 修了者	看護実習生の学習を 支援するために必要 な知識や技術が理解 できる	<ul style="list-style-type: none"> ・実習指導の基本と実習指導者の役 割 ・実習の指導計画・指導案の作成
	レベルⅤ	看護管理研修	レベルⅣ認定者かつ 看護師長の推薦が ある者	専門性の発揮、管理・ 教育的役割モデルと なり、自部署の看護 サービス向上への取 り組みができる	<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理を学ぶ意義 ・看護サービスとマネジメント ・組織の成り立ちと運営 ・リーダーシップと組織変革 ・看護管理プロセス ・看護サービスと経営 ・組織目標と人材育成 ・情報管理と看護の質 ・看護管理とコミュニケーション ・専門職として必要な自己管理 ・多職種協働におけるマネジメント ・看護の質評価 ・安全管理の動向と医療安全管理体 制 ・働きやすい職場環境づくり ・保健医療福祉サービスの提供体制 ・看護管理における倫理 ・国立ハンセン病療養所、国立高度専 門医療センター及び国立病院機構の 運営
病院経営研修		レベルⅣ認定者かつ 看護管理研修修了者	専門性の発揮、管理・ 教育的役割モデルと なり、研究的に取り組 む	<ul style="list-style-type: none"> ・当院の現状把握(SWOT分析) ・経営におけるデータ・文献の活用 	